

2022年12月16日

報道関係者各位

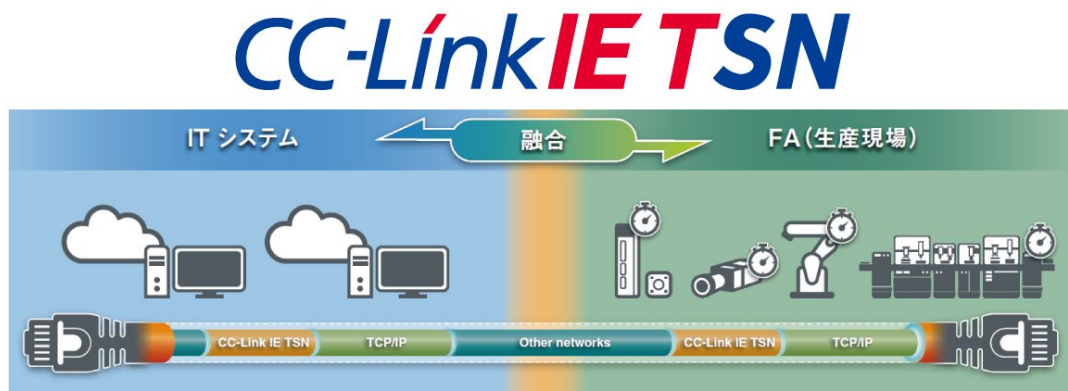
イーソル株式会社

産業用オープンネットワーク「CC-Link IE TSN」に対応したソフトウェア開発キットの新バージョンを来春より提供開始

～スマート工場の構築を支援する CC-Link IE TSN を、
eSOL CC-Link IE TSN SDK によって短期間で導入可能に～

イーソル株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長：長谷川 勝敏、以下イーソル）は、CC-Link 協会が策定した産業用オープンネットワーク「CC-Link IE TSN」に対応した SDK（ソフトウェア開発キット）である、「eSOL CC-Link IE TSN SDK」の新バージョンの提供を来春より開始することを発表します。

eSOL CC-Link IE TSN SDK は、CC-Link IE TSN の規格に対応した産業機器の開発期間の短縮を実現し、FA（生産現場）と IT システムが融合された、産業用ネットワークの構築を支援します。



産業オートメーション分野では、工程の自動化や品質、生産性の向上といった要求事項の多様化・高度化によってIoTの活用が急速的に進んでいます。それに伴い、生産現場ではあらゆる機器をネットワークに接続して効率的なものづくりを目指す「スマート工場」の実現が求められています。

今回イーソルは、CC-Link 協会の最新の規格に対応した「eSOL CC-Link IE TSN SDK (Master)」、「eSOL CC-Link IE TSN Safety SDK」の新バージョンを提供します。これにより、通信の互換性の向上、接続製品の拡大、応答性の高い安全システムの構築（IEC 61508 SIL3 に適合）など、よりシームレスなオープンネットワークを実現することが可能になります。

CC-Link は様々な産業用デバイスが相互に交信できるようにするため 1996 年に三菱電機株式会社によって開発され 2000 年にはオープンな産業用ネットワークとして仕様が市場に公開されました。この CC-Link をグローバルで普及・推進する為に 2000 年に CC-Link 協会が発足しました。現在では国内外で 4000 社を超える企業が加盟しており、イーソルも 2021 年 9 月より CC-Link 協会に加盟しています。

現在では、PLC、ロボット、インバータ・サーボ機器、センサ・エンコーダ機器、デジタルおよびアナログ入力モジュール、PC、表示器、ロードセル・指示計、ゲートウェイ機器、電磁弁などの CC-Link ファミリー対応機器が産業オートメーションの分野において世界中で使用されています。現在、CC-Link ファミリー認定製品数は 2600 機種以上となり、CC-Link IE TSN 対応製品も増えています。



現在 CC-Link ファミリーのネットワーク技術はシリアルベースの CC-Link を始め、イーサネットベースの CC-Link IE Field、CC-Link IE Field Basic、CC-Link IE TSN まで拡充されています。CC-Link IE TSN は、CC-Link 協会が 2018 年に策定した産業用オープンネットワークです。標準 Ethernet 規格を拡張した TSN (Time-Sensitive Networking) の技術の世界で初めて採用しており、生産現場と IT の融合を実現します。効率的なプロトコルにより、従来の CC-Link IE が有する性能・機能をさらに強化しています。また、開発手法の多様化により様々なタイプの機器への実装を可能にする他、制御通信と IP 通信による情報通信の混在使用を可能にするなど、IoT を活用したスマート工場をより短期間で効率良く構築することを支援します。

イーソルは、eSOL CC-Link IE TSN SDK の提供により、今後も産業オートメーション分野の IoT 化を支援すると共に業界の技術発展に貢献していきます。



【バーチャルセミナー開催決定】

イーソルは、2023 年 1 月 31 日（火）に産業ネットワークをテーマとしたバーチャルセミナーを開催します。

『eSOL Virtual Seminar 2023 for Industrial Ethernet』

～産業ネットワークベンダが集結、次世代の製造現場を支える産業ネットワークソリューションと組込みプラットフォーム～

- 開催概要：
産業ネットワークをテーマに、CC-Link 協会をはじめとした主要な産業ネットワークベンダを講演にお招きし、CC-Link IE TSN や OPC UA、PROFINET、EtherNet/IP、EtherCAT など各ネットワークの最新動向をお伝えします。また、イーソルが提案する産業オートメーション分野に最適な組込みプラットフォーム等をご紹介します。
- 開催日時：2023 年 1 月 31 日（火）13:30～16:45
- 開催形式：オンライン（ライブ配信）
- 参加申込：無料（事前登録制）
- 申込方法および詳細：https://www.esol.co.jp/seminar/seminar_228.html
- 招待講演（予定）：CC-Link 協会、acontis technologies、アナザーウェア、シエルバ

■補足資料

イーソル株式会社について

イーソルは、革新的なコンピュータテクノロジーによって安全で優れたコネクテッド社会の実現に貢献することを目指す、組込みシステムとエッジコンピューティング分野のグローバルなリーディングカンパニーです。1975 年に創業し、東京証券取引所プライム市場に上場しています。（証券コード:4420）イーソル独自のマルチカーネルテクノロジー（特許取得）によって開発された eMCOS[®]リアルタイムオペレーティングシステム（RTOS）を中心とした高性能でスケーラブルなソフトウェアプラットフォーム製品と優れたプロフェッショナルサービスは、厳格な品質、安全性、セキュリティ基準が求められる車載システムをはじめ、FA、人工衛星、医療機器およびデジタル家電を含むあらゆる組込みアプリケーションの分野において世界中で採用されています。最先端の自社製品の研究・開発や、主要メーカーや大学機関との共同研究に加え、AUTOSAR、Autoware*、マルチ・メニーコア技術の標準化活動を積極的に進めています。

▽ イーソル 会社情報：<https://www.esol.co.jp/company/greeting.html>

* Autoware は、自動運転のために ROS/ROS 2 上に構築されたオープンソースソフトウェアです。

* イーソル、イーソル株式会社、eMCOS は、イーソル株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です。

* その他、記載された会社名および製品名は、各社・各団体の登録商標または商標です。

▽ CC-Link 協会 ウェブサイト：<https://www.cc-link.org/ja>

■ 本リリースに関するお問い合わせ先

イーソル株式会社 ソフトウェア事業部

マーケティングコミュニケーション部

e-mail: media@esol.co.jp